

2025 年度 事業報告

I 総括

当協会が 2025 年度に実施した事業のなかでも、海外視察の実施は特筆すべきことです。コロナ禍以来、海外の実情に触れる機会が激減したこともあり、会員企業の社員の中でも特に若い世代の方々に海外視察の機会を提供すべく、2025 年 10 月に当協会として初めて海外視察を主催し、ドイツとフランスの下水処理場 3 か所などを視察しました。

定例の事業としては、2025 年 5 月 19 日に第 50 回定時総会を懇親パーティーとともに開催し、その後も引き続き定款第 4 条に掲げられた事業を基調として、5 月に事業説明会、8 月に安全管理講習会、9 月に要望活動、10 月に公開講演会、工事安全パトロール、11 月に研修会などの公益目的事業を着実に実施してまいりました。

また、東京都下水道局の防災訓練への参加、下水道局の研修に講師を派遣するなどとともに、下水道局と連携した広報として、9 月 10 日の「下水道の日」に合わせて、例年同様一般新聞の首都圏版（1 都 8 県）に全面広告を掲載しました。この広告は、2023 年度から続いているスタイルで、昔の汚れた東京の河川が、下水道の整備により美しくよみがえったことを、新旧の写真の対比で示したものです。

受託事業については、受託総額は 2024 年度と比べて減少したものの、新規の受託案件がありました。

このように、2025 年度も、会員各社や下水道局及び TGS のご協力により、充実した事業を実施することができました。

それぞれの事業の具体的な実績・内容等につきましては、以下の事業実績に示します。

II 事業実績

1 下水道設備に関する設備技術の向上・改善及び維持管理に関する調査研究

(1) 海外視察

ア 実施日：2025年10月5日（日）～10月12日（日）

イ 場所：ドイツ（デュッセルドルフ南下水処理場、
ハンブルク・コールブラントヘフト下水処理場）、
フランス（ストラスブール・ラ・ヴァンツェノー下水処理場、
パリ下水道博物館）

ウ 参加者：合計5名（会員会社3名、事務局2名）

エ 内容：各処理場では、場内施設を見学させていただいたほか、特に管理体制について活発な質疑応答が行われました。ドイツの2か所は市が100%出資している会社が運営しており、フランスでは広域自治体が民間企業（ヴェオリア）と契約して運営していました。

各処理場とも、基本的には活性汚泥法で、汚泥は消化し焼却（別の場所での焼却も含む。）しているが、細部は日本と異なる部分が多く、それぞれ個性的な施設でした。

なお、2025年度は海外視察を実施したため、国内の技術視察は見送りました。

(2) 東京都下水道局の技術開発に対する支援

下水道局との共同研究については、公募型共同研究、ノウハウ+フィールド提供型共同研究、簡易提供型共同研究、開発技術の導入を前提とした共同研究などがあり、年間を通じて支援しています。会員はそれぞれの目的の下に共同研究などの技術を活かした事業化に取り組んでいます。

2 下水道設備に関する情報、資料の収集及びその普及啓発

(1) 下水道局事業説明会

例年、下水道局幹部を講師として招き、当該年度の事業概要と設備関連の事業動向等について説明会を開催していますが、2025年度はこれに加えて、下水道局アドバイザーボード委員の中澤さゆり弁護士による、公共事業におけるコンプライアンスに関する講話を実施しました。

ア 実施日：2025年5月28日（水）

イ 場所：新宿NSビル会議室

ウ 講師及びテーマ

(ア) 菅野事業調整課長「東京下水道の事業展開 ～令和 7 年度区部下水道事業について～」

(イ) 池田設備設計課長「設備関連事業の概要」

(ウ) 中澤さゆり弁護士「公共事業における不公正取引が及ぼす影響」

エ 参加者：合計 56 名（会員 47 名、事業第二委員会 6 名、事務局 3 名）

(2) 「下水道の現場を見よう」研修会

ア 実施日：2025 年 11 月 12 日（水）

イ 場 所：新河岸水再生センター

ウ 参加者：合計 28 名（研修生 20 名、事業第二委員会 5 名、事務局 3 名）

エ 内 容：会員の若手技術者や事務職社員が、下水道事業の現場を見学し知識・視野を広めることを目的として、「下水道の現場を見よう」研修会を開催し、新河岸水再生センターを見学しました。

同センター本館見学者説明室にて、一カセンター長の挨拶、黒柳統括課長代理、土屋課長代理からセンターの施設概要等の説明の後、水質試験室、第二主ポンプ室、第一沈殿池、反応槽、第二沈殿池、北系送風機室、NaS 電池設備、汚泥縮設備（ベルト濃縮機）、汚泥焼却炉（エネルギー自立型焼却炉）、特高受変電設備を見学しました。

(3) 下水道設備工事に関する要望活動

ア 実施日：2025 年 9 月 2 日（火）

イ 場 所：都庁下水道局会議室及び流域下水道本部会議室

ウ 要望先：下水道局本局一藤橋局長、相田次長、村西総務部長、家壽田計画調整部長、川上技術開発担当部長、井上施設管理部長、小池設備調整担当部長、杉山建設部長、武藤施設整備担当部長、【司会】池田設備設計課長（本局側計 10 名）

流域下水道本部一末村本部長、池島管理部長、織田管理課長、秋山技術部長、持田計画課長、土井工事課長、畠平設計課長、【司会】竹俣施設管理課長（流域本部側計 8 名）

エ 当協会参加者：合計 11 名（会長、専務理事、常任幹事 8 名、調査委員長）

オ 内 容：下水道設備工事に関する諸課題について、会員からのアンケート等に基づいて以下の 4 項目に整理した要望事項を、会長から文書で要望しました。

- ・（下水道設備関係の事業費へのご配慮）国内外を取り巻く状況はさらに厳しいものの、下水道機能を維持するため、下水道用設備機器に関する事業費の確保
- ・（技術開発の推進、提案）会員が技術開発に取り組みやすい環境の整備
- ・（DX 等の推進）現状の各システムの課題改善など、受注者の一層効率的な事

業運営に配慮

- ・(公共工事における完全週休 2 日制) 今後完全週休 2 日制の義務化が進んだ際には、柔軟かつ適切な配慮

(4) 下水道展

公益社団法人日本下水道協会主催の下水道展が東京で開催される際には、これに出展しています。

2025 年度は、7 月 29 日(火)～8 月 1 日(金)に大阪で開催されたので、出展はせず、参観のみ行いました。

(5) 東京下水道関連団体交流会

東京都の下水道事業を支える TGS、下水道メンテナンス協同組合及び当協会の三者間、並びに TGS 連絡協議会との連携を深め、異業種と交流することを目的とする同交流会の研修「相互理解研修」、「維持管理研修」を実施しました。

なお、同交流会の運営のための合同会議に、当協会職員が出席しました(計 4 回)。

1) 相互理解研修

ア 実施日：2025 年 9 月 18 日(木)

イ 場 所：下水道局下水道技術実習センター

ウ 目 的：東京の下水道事業の把握、三者の役割の理解

エ 参加者：合計 52 名(うち会員 16 名)

オ 内 容：東京都下水道サービス株式会社の実務<土木編、環境検査編>(講師：TGS)、東京都下水道サービス株式会社の業務内容と役割<設備編>(講師：TGS)、一般社団法人東京下水道設備協会の業務内容と役割(講師：当協会職員)、下水道メンテナンス協同組合の業務内容と役割(講師：下水道メンテナンス協同組合)の各講義、下水道技術実習センター研修施設の視察

2) 維持管理研修

ア 実施日：2025 年 12 月 2 日(火)

イ 場 所：芝浦水再生センター 講義室

ウ 目 的：維持管理技術の現状把握、相互連携の強化

エ 参加者：合計 50 名(うち会員 21 名)

オ 内 容：維持管理の現状と課題

<区部下水道の管路施設、設備編、水再生センター等の水質管理>(講師：TGS)、<GX 特高のスマート保全>(講師：当協会の会員技術者(1 名))、芝浦水再生センター 中央系水処理施設再構築その 6 工事、千代田幹線整備事業及び品川シーズンテラス熱供給施設の視察

3 機関誌等の発行を通じて下水道事業の普及啓発

(1) 機関誌「下水道設備」の発行

下水道局及び TGS の幹部の方に原稿を執筆いただいたそれぞれの事業、当協会において実施した事業活動の報告、会員の技術情報及び会員間の交流の場として、レポート・随筆等を掲載しています。

表紙には、写真家 白汚 零氏が撮影した、普段目にすることができない設備機器の内部を、また、写真家 山崎エリナ氏が撮影した、会員の社員が活躍している姿を写真で紹介し、夏季及び新年に発行しました。

ア 発行時期：夏季、新年（7月、1月）の年間2回の発行

イ 発行部数：7月号800部、1月号800部を発行

ウ 配布：会員、下水道局、TGS、その他官公庁、自治体及び関係機関等を対象として無料配布

(2) 機関誌「下水道設備」の目次を協会ウェブサイトに掲載

協会ウェブサイト「下水道設備」の表紙や目次などを掲載し、これまでの掲載内容を容易に検索できるようにすることで、下水道事業、下水道技術の普及啓発に貢献しました。

4 講習会及び講演会の開催

(1) 公開講演会

ア 実施日：2025年10月23日（木）

イ 場所：角筈区民ホール

ウ テーマ：世界における下水道の役割と水環境

エ 講師：グローバルウォータ・ジャパン 代表 吉村 和就氏

オ 参加者：総数105名（会員会社62名、事業第三委員会5名、TGS7名、一般24名、報道4名、事務局3名）

カ 内容：前半では、「水に関する国際会議」、「世界水ビジネス市場の伸び」、休憩を挟んだ後半では「水ビジネスの新世代」、「国内の上下水道の現状と進展」といった話題を、多くの事例をあげて分かりやすく説明されました。

参加者からは、「参考になった、面白かった」という意見が大多数を占めました。

(2) 公開安全管理講習会

ア 実施日：2025年8月25日（月）

イ 場所：新宿NSビル

ウ 第1部 講演会（公開）

- (ア) テーマ：転ばぬ先の“カラダ”づくり ～体力づくりと体調管理から始める転倒予防～
- (イ) 講師：四国学院大学 社会学部教授・社会学部長 片山 昭彦 氏
- (ウ) 参加者：合計 56 名（会員会社 38 名、一般 3 名、TGS 6 名、安全管理委員会 6 名、報道 1 名、事務局 2 名）
- (エ) 内容：最近の労働災害発生状況から、高年齢層の災害発生率が高く、特に転倒予防が重要とし、転倒予防のための実習を含めた筋力トレーニングを重点に講演されました。

エ 第 2 部 体験実習（会員対象）

- (ア) テーマ：VR 体感装置実習、立位機能検査、健康管理システム体験
- (イ) 講師：株式会社明電舎
- (ウ) 参加者：合計 42 名（会員会社 33 名、安全管理委員会 6 名、報道 1 名、事務局 2 名）
- (エ) 内容：バーチャルリアリティ（VR）装置を活用した体験実習、昨年度に引き続きの立位機能検査に、今回新たに、第 1 部の講師でもある片山先生の監修で制作された健康管理システム体験が加わりました。

5 東京都の下水道事業に関する施策に対する協力

(1) 工事安全パトロール

ア 実施日：2025 年 10 月 28 日（火）

イ 場 所：芝浦水再生センター

ウ 対 象：

- (ア) 芝浦水再生センター再生水機械設備その 6 工事
請負者：メタウォーター株式会社
- (イ) 芝浦水再生センター東系ポンプ設備再構築その 2 工事
請負者：株式会社電業社機械製作所
- (ウ) 芝浦水再生センター水処理電気設備再構築その 3 工事
請負者：メタウォーター株式会社

エ 参加者：合計 59 名（会員会社 38 名、安全管理委員会 6 名、下水道局 12 名、事務局 3 名）

オ 内容：会員相互に工事現場を検証して安全管理能力向上を図るとともに、実際の工事現場で指摘された改善点は、後日改善し検証しました。最終的には報告書として整理し、下水道局に提出するとともに全会員に配布しました。

(2) 下水道の日にちなむ広報

毎年 9 月 10 日の「下水道の日」に合わせて、下水道局と連携して毎年読売新

聞の首都圏版に広告を掲載しています。2025年度は8月31日（日）に、2023年度からのスタイルで、昔の汚染された東京の河川が、下水道の普及によってきれいになったことを伝えることを主眼とし、新旧の河川の写真を対比して示したものを掲載しました。

(3) 災害時における水再生センター等の応急復旧業務に関する協定に基づく業務

1) 協定に基づく出動体制・連絡体制の見直し

出動体制表を下水道局設備の主要設備ごとに対応したものとするとともに、連絡体制表を常時連絡が取れるものに見直し、両表を、2025年5月16日（金）下水道局本局に、2025年5月20日（火）流域下水道本部に提出しました。

併せて、各会員にも関係する部分に整理した表を配布し、共有化を図りました。

2) 下水道局の防災訓練への参加

ア 実施日：2025年04月16日（水）

2025年10月20日（月）

イ 内容：当協会に配備されている業務用 MCA 無線機を使用して、下水道局施設管理部との通信訓練を実施しました。

3) 緊急通行車両等に関する事務手続

警戒宣言発令時又は災害発生時に交通規制が実施された場合、災害協定に基づく業務が円滑に行えるよう、会員が出動する際に優先して通行できる「緊急通行車両確認証明書」の発行に必要な事前届出済証の交付に関する事務手続を継続しています。

(4) 東京都下水道局の実務研修への支援

1) 局研修「保全管理」

ア 実施日：2025年6月20日（金）

イ 目的：水再生センター及びポンプ所等の保全管理業務に関する知識・技術を習得する。

ウ 内容：水再生センターやポンプ所に設置されている設備の管理手法について、保全管理業務に従事する下水道局職員を計画的に育成する目的で下水道局が実施するもので、当協会の会員技術者（2名）が、主ポンプ設備及び高圧電動機設備に関する保全管理のポイントについて、講師として支援しました。

2) 局研修「下水道事業パートナー」

ア 実施日：2025年7月22日（火）

イ 目的：下水道局と関連団体との業務上の関わりや各団体の実務を学び、下水道事業を支える事業運営体制を理解する。

ウ 内容：主に関連団体と関わりのある下水道局職員を対象とし、下水道局と関連団体（TGS、下水道メンテナンス協同組合、当協会）との業務上の関わり

や各団体の実務を学び、運営体制の理解促進を図って下水道事業を効率的に執行するために実施したもので、当協会に関して「一般社団法人東京下水道設備協会の業務」と題して講演しました（講師：当協会職員）。

3) 局施設管理部職場研修「監視制御設備の最新動向」

ア 実施日：2025年12月上旬（事前に録画した講義内容を動画配信）

イ 目的：監視制御設備の基礎知識及び故障時の動作を把握することにより、監視制御設備のトラブル時に的確な判断を行う危機対応力向上を図る。また、セキュリティに関する最新情報や監視制御設備情報セキュリティ実施手順の内容を周知することでセキュリティ意識の向上を図る。

ウ 内容：当協会の会員技術者（2名）が、「異常兆候監視ソリューションの紹介」と題して講義しました。

(5) 東京都下水道局の設備系若手職員を対象とした会員の工場視察

ア 実施日：2025年10月17日（金）

イ 目的：下水道局の設備系若手職員の技術力向上を目的として、会員の工場への視察を受け入れ、局職員の技術力向上に協力する。

ウ 内容：下水道局の設備系若手職員が、株式会社明電舎 太田事業所にて、製造工程・品質管理状況を確認し、技術者と直接対話を行いました。

(6) 東京都功労者表彰に対する推薦

東京都功労者として、会員の社員から該当する方を推薦しました。2025年10月1日に開催された「東京都名誉都民顕彰式及び東京都功労者表彰式」において、「東京都功労者（労働精励）」として東京都から表彰されました。

6 下水道設備に関する調査等の受託事業

(1) 東金町ポンプ所ほか2か所電気設備現況基礎調査

ア 期間：2025年7月25日から2026年2月25日まで

イ 内容：東金町ポンプ所、新川ポンプ所及び大森東ポンプ所の電気設備の現況を調査して、再構築工事等に必要な資料を作成しました。

(2) 下水道設備設計標準化作業委託

ア 期間：2025年9月1日から2026年3月4日まで

イ 内容：下水道用施設で使用する機械・電気設備の設計の標準化を図るため、下水道設備に関する最新情報を収集し、下水道用設備設計マニュアルの改定に必要な資料作成を行いました。

(3) 監視制御設備データ通信基礎調査

ア 期間：2025年10月15日から2026年3月9日まで

イ 内容：下水道用監視制御設備におけるDXの利用について、基礎調査・基

礎検討を行い、業務の効率化を図りました。

(4) ICT・AI技術を活用した次世代のポンプ運転支援に向けた調査委託その3

ア 期間：2025年6月17日から2026年3月13日まで

イ 内容：共同研究「ICT・AI技術を活用した次世代のポンプ運転支援に向けた流入予測技術の開発」で開発した支援システムに、ICTで収集した各種リアルタイムデータをオンラインで接続し、ポンプ運転の支援等ができるか、現場にて検証を行うとともに、検証の中で流入量予測の精度向上や支援内容の改善、実用化のための仕様策定と必要な技術開発を行い、導入に向けた調査を行いました。

(5) 汚泥焼却炉画像デジタルデータの活用等に関する基礎調査委託その2

ア 期間：2025年9月26日から2026年3月12日まで

イ 内容：汚泥焼却炉点検で得られた画像デジタルデータを活用し、状態変化の把握手法について基礎調査を行いました。

(6) 下水道設備工事施工管理標準化作業委託

ア 期間：2025年10月23日から2026年3月6日まで

イ 内容：下水道施設で使用する下水道設備工事施工管理の標準化を図るため、下水道設備に関する最新情報を収集し、下水道設備工事施工管理の手引の改定に必要な作業を行いました。

(7) 下水道施設維持管理共通データ基礎及び支援システム構築に関する調査委託その3

ア 期間：2025年11月12日から2026年3月13日まで

イ 内容：2023年度に実施した「下水道施設維持管理共通データ基盤及び支援システム構築に関する調査委託」、2024年度に実施した「下水道施設維持管理共通データ基盤及び支援システム構築に関する調査委託その2」の結果をもとに、システムの重要な構成要素である共通データ基盤、保全業務支援システム及び運転業務支援システムの段階的な導入に向けた実証設備に関する検証を行いました。

7 共益事業

(1) 新春賀詞交歓会の実施

ア 実施日：2026年1月6日（火）

イ 場所：ロイヤルパークホテル

ウ 内容：一般社団法人日本下水道施設業協会と合同で新春賀詞交歓会を開催し、414名の参加がありました。

東京都下水道局、国土交通省等の来賓挨拶を賜り、新年の新たな取組などに

ついて意見交換等を行いました。

(2) 会員会報「設備協だより」の発行

ア 発行時期：毎月1回（年間12回）、月の最初の営業日に発行

イ 発行方法：各会員の正・副連絡員及び各委員長・部会長宛にEメールで送信

ウ 内容：会員へのお知らせ、当協会における活動内容及び下水道局関連情報、重大事故ゼロ日継続等

(3) 表彰

定時総会の懇親パーティー時に、協会活動に功績・功労のあった方々の表彰を実施しています。2025年度は、1名の方を功績賞、3名の方を功労賞、1名の方を永年勤続賞として表彰しました。

(4) 下水道職員健康駅伝大会

下水道職員健康駅伝大会ですが、埼玉県八潮市の下水管破損による道路陥没事故の発生以降、全国特別重点調査をはじめとして、緊急的・重点的な点検・補修業務を実施中の時勢を踏まえ、2025年度も開催見合わせとなりました。

8 その他、本会の目的を達成するために必要な事業

(1) 協会ウェブサイトの内容の整理・充実を図り、当協会の事業活動を広く公開しました。

2025年度は、海外視察実施を見据え、新たに英語版のページを構築しました。

(2) 専門誌・紙へ協会の広告を掲載し、協会及び会員のPRを行いました。

Ⅲ 会議等の開催状況

1 理事会

(1) 第1回理事会

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律」及び定款の定めにより、下記議題について理事会での決議・報告を省略し、書面にて理事・監事全員の賛同を得られたことから、2025年4月25日に決議・報告したとみなしました。

【議案】

第1号議案 2024年度 事業報告及び財務諸表並びに監査報告の件

第2号議案 公益目的支出計画実施報告書及び監査報告の件

第3号議案 表彰の件

(2) 第2回理事会

2025年5月19日に京王プラザホテルにて、定時総会終了後、部屋を移動して開催しました。

【報告事項】

報告1 会長及び専務理事の職務執行状況

(3) 第3回理事会

2026年2月27日に新宿NSビルにて開催しました。

【議案】

第1号議案 2025年度 収支予算の変更の件

第2号議案 2026年度 事業計画及び収支予算の件

第3号議案 規則・規程改定の件

第4号議案 特定積立資産の計上の件

【報告事項】

報告1 会長及び専務理事の職務執行状況

以上の議案を慎重に審議し、全員の賛同が得られました。

2 総会

(1) 第50回定時総会

2025年5月19日に京王プラザホテルにて開催しました。

【議案】

第1号議案 2024年度 事業報告及び財務諸表並びに監査報告の件

【報告事項】

報告1 公益目的支出計画実施報告書概要及び監査報告

3 その他

- (1) 常任幹事会、9つの委員会及び3つの部会、並びにその他の会議等の活動日程とその概略については、「常任幹事会・委員会・部会・その他会議等記録」をご覧ください。

2025年度 常任幹事会・委員会・部会・その他会議等記録

開催日	会名	場所	概説
2025年 4月02日	電機部会	蔵前会議室	前年度持ち越し議題、今年度の作業(受託)内容確認
4月15日	拡大常任幹事会	新宿 NSビル 3K 会議室	2025年度理事会及び第50回定時総会議案について
4月16日	局 MCA 防災無線 訓練(第1回)	協会事務所	局支給の MCA 防災無線の訓練参加
4月21日	安全管理委員会	協会会議室	今年度の活動について
4月22日	広報委員会 (第1回)	協会会議室	今年度の活動について
5月07日	電機部会	蔵前会議室	残件協議及び今年度の作業(受託)内容確認
5月13日	常任幹事会	協会会議室	2025年度理事会及び第50回定時総会ほかについて
5月13日	業務委員会	協会会議室	定時総会時対応について
5月21日	下水道関連団体交 流会(第1回)	TGS 本社	昨年度活動総括及び今年度活動状況ほかについて
5月22日	調査委員会 (第1回)	新宿 NSビル 3E 会議室	今年度の活動予定及び日程等の確認
5月28日	事業第二委員会	新宿 NSビル 3J 会議室	事業説明会
6月04日	電機部会	蔵前会議室	残件協議及び今年度の作業(受託)内容確認
6月10日	常任幹事会	協会会議室	要望活動、各委員会の活動日程について
6月24日	事業第二委員会	協会会議室	今年度の活動について
6月26日	事業第三委員会	協会会議室	今年度の活動について
7月03日	調査委員会 (第2回)	新宿 NSビル 3A 会議室	要望活動アンケート集約及び詳細日程等の確認
7月08日	常任幹事会	協会会議室	海外視察、各委員会活動状況報告について
7月09日	電機部会	蔵前会議室	受託案件等の内容協議
7月11日	下水道関連団体交 流会(第2回)	TGS 本社	相互理解研修日程確認、維持管理研修について
7月22日	局パートナー研修	銭瓶庁舎 5F	「局パートナー研修」講師派遣
8月06日	電機部会	蔵前会議室	受託案件等の内容協議
8月19日	拡大常任幹事会	新宿 NSビル 3I 会議室	要望活動内容、各委員会活動の日程について
8月25日	安全管理委員会	新宿 NSビル 3H、I 会議室	安全管理講習会
9月02日	調査委員会	本局、流域下 水道本部	局への要望活動
9月09日	常任幹事会	協会会議室	各委員会の活動状況報告ほかについて
9月10日	電機部会	蔵前会議室	受託案件等の内容協議

開催日	会名	場所	概説
9月12日	下水道関連団体交流会(第3回)	TGS 本社	相互理解研修、維持管理研修について
9月18日	TGS「相互理解研修」	砂町技術実習センター	関連団体交流会「相互理解研修」講師派遣
9月25日	風水力部会、その他部会	下水道局 29C	技術開発推進計画 2026 意見交換
10月03日	電気部会	下水道局 28C	技術開発推進計画 2026 意見交換
10月05日 ～12日	海外視察	ドイツ、フランス	フランス、ドイツの下水処理場などを視察
10月10日	電機部会	蔵前会議室	受託案件等の内容協議
10月15日	常任幹事会	協会会議室	海外視察、東京都功労者表彰ほかの報告について
10月17日	局事業同行	明電舎太田工場	下水道局品質認定工場を活用した設備系若手職員現場視察
10月20日	局 MCA 防災無線訓練(第2回)	協会事務所	局支給の MCA 防災無線の訓練参加
10月22日	広報委員会(第2回)	協会会議室	機関誌について
10月23日	事業第三委員会	角筈区民ホール	公開講演会
10月28日	安全管理委員会	芝浦水再生センター	工事安全パトロール
11月05日	電機部会	蔵前会議室	受託案件等の内容協議
11月11日	常任幹事会	協会会議室	各委員会の活動状況報告ほかについて
11月12日	事業第二委員会	新河岸水再生センター	「下水道の現場を見よう」研修会
12月02日	TGS「維持管理研修」	芝浦水再生センター	関連団体交流会「維持管理研修」サポート
12月03日	電機部会	蔵前会議室	受託案件等の内容協議
12月09日	常任幹事会	協会会議室	各委員会の活動状況報告ほかについて
2026年 1月06日	業務委員会	ロイヤルパークホテル	賀詞交歓会
1月07日	電機部会	蔵前会議室	受託案件等の内容協議
1月14日	常任幹事会	協会会議室	第3回理事会ほかについて
2月04日	電機部会	蔵前会議室	受託案件の取りまとめ
2月07日	事業第一委員会	日産スタジアム	下水道職員健康駅伝大会(中止)
2月10日	拡大常任幹事会	新宿 NSビル 3I 会議室	第3回理事会議案について
3月04日	電機部会	下水道局 29C	局データ利活用チームと FEP(FA プロトコル)についての意見交換実施
3月04日	下水道関連団体交流会(第4回)	TGS 本社	今年度活動状況総括及び来年度活動内容の確認
3月10日	常任幹事会	協会会議室	2026年度第1回理事会及び第51回定時総会ほかについて